



双葉の園ひがしやま保育園 園だより

令和6年 8月 第53号



「気球にのってみたい!」・・・幼児クラスのこども達は、ちょっぴり大人びた口調でオリンピックに夢を乗せ、話題に花を咲かせています。エントランスの地球儀をながめ、ひまわりの花を飾り、世界の料理を給食でいただき、保育園ならではのオリンピックイヤーを、只今、みんなで満喫中です。

～ 平和の“心”を感じる夏に ～

先日、年長さんが種を除いて切ってくれたゴーヤ(調理さんのアイディアでゴーヤチップスに)を、給食で頂きました。好き嫌いは大きく分かれるところでしたが、話題はそこから更に展開します。“ゴーヤと言えば沖縄”子ども達が「育てたい!」と言う野菜として、ゴーヤとはなかなか上がってきませんが、私たちは、意図をもって毎年作付けをしてきました。

オリンピックが平和の祭典として開催されている今年だからこそ、こども達と話題にしたい平和と戦争。終戦記念の日には、平和への願いを込めて皆で黙祷し、こども達と平和の大切さを語る機会にしたいと考えています。

そして、戦うということ。柔道の試合で負けて号泣している詩選手に「うた!うた!うた!!」コールがやみませんでした。テレビから伝わってきた温かい会場の雰囲気胸が熱くなりました。皆さまはどのようにお感じになりましたでしょう。

こども達と過ごす日々の生活の中でも、似たようなでき事がたくさんあるように思います。清らかで純粋な心を持つこどもだからこそ、様々に感じ表現するその姿を、私たちは見逃さずに真正面からしっかりと受け止めていこうと、皆で改めて心に刻みました。

私たちの目指す平和の教育「人には優しい心」、その尊い心によって平和の種が蒔かれることを願い、“感じとるこどもの力”を信じて、これからも平和について語り続けてまいりたいと存じます。

🌻酷暑の夏、心が涼やかになりますように、倉橋惣三「育ての心」から夏にお勧めの一節をお届けいたします。皆さま お元気で 楽しい夏になりますように。

🌻 暑中お見舞い申し上げます。

園長 越谷 信子

日かげ

子どもたちの中にいて より

子どもには一ぱいの日なたと共に、静かな日かげも与えてやりたい。

夏の日が強くなると、木の葉が繁って涼しいかげをつくってくれる。自然は何と言う細やかな心づかいと、やさしいいたわりに行き届いていることであろう。励ましと共にいたわりを忘れない。引き立てると共に憩わせることを忘れない。日盛りの中を駆けまわって、その広い明るい光線に、ぐんぐんと活気をあおり立てられている子どもが、ふと、涼しい木かげに来て、にっこりと、なごやかな顔を見せることがある。日なたがなければ子どもは生きない。しかしまた、日なたばかりでも子どもは生きられない。日なたに生き、日かげにかばわれて生きる子どもではある。

わたしたちも、子どものために、一ぱいの日なたとなると共に、よき日かげにもなって やりたいものだ。

9月2日(月)引き取り避難訓練を行います。

当日、16時に発災したことを想定し、

緊急時にお迎えまでにかかる時間や、道程の確認、安否状況の確認方法について、保護者の皆様にご協力いただきたいと思います。

今回はスタンプラリーと防災グッズの配布をさせていただきます。親子で楽しみながら防災、減災の知識を学びましょう♪



社会福祉法人双葉の園 創立93周年記念講演会

2024年9月14日(土) 午前10時～12時

場所：双葉の園保育園ホール



☆ 出欠希望のお手紙を配布いたします。

保育希望の方は双葉の園保育園で受け入れます。

(先着20名まで)

HAPPY BIRTHDAY

非公開